

折に触れ 四字熟語

NO. 189 『按甲休兵』 あんこう きゅうへい

< 意味 > 戦いや争いをやめること。「甲を^{こう}按^{くだ}して（按^{あん}じて）兵を休む」と訓読する。

< 出典 > 『史記』淮陰侯伝

語 釈：「按甲」はよろい・かぶとを脱いで下ろすこと。「休兵」は出兵をやめ、兵を休養させる意。「按」は「案」とも書く。

一 言：先のガザ地区を中心に双方で240人以上が死亡したイスラエルとハマスの抗戦は、5月10日の開始から12日目で停戦となりました。繰り返される悲劇ですが、世界の英知を合わせても平和は恒久化しないのでしょうか。

参照文献：岩波書店「四字熟語辞典」